

+

# 第3日

-----  
【小倉競輪場】 電投番号 [ 8 1 # ]  
-----

★ ミッドナイト競輪 ★

-----  
2023/2/20  
-----

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 7 5 %)

<展望> 『点数上位「加藤舞」は連対外さない』

暖かい沖縄で思う存分練習はやれてるので調子は全く問題無い2世レーサー①(加藤舞)、どうしてもっと大胆に攻めないのか勿体無い限り、負け戦を走る以上は人気を裏切る訳にはいかないで、構えず前々に攻めれば1着を決めるチャンス。2日目は吉岡詩織の後が取れたラッキーを物に出来なかった②(三宅)、付いては行けるし、2番車ならば取りたい位置は確保出来るのでは。1月を4本走り、今月も休まず走ってる③(野崎)は、実戦が練習に成ってる成果はこのレースで。④(田中干)、そして⑤(三谷)⑥(布居)は結果を怖れず動いてみれば。長欠明け⑦(溝口)は意外に良好。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 加藤 舞 仕掛ける勇気に欠け、脚は残したまゝが悔しい。自在。
- 2 三宅玲奈 位置は良かったのに2センターで離れてしまった。取れた位置。
- △ 3 野崎菜美 あの位置だし、動かなくても良いと思った。こゝも自在です。
- × 4 田中干尋 最後尾に成り何も出来なかった。流れに乗れる様に。
- 5 三谷尚子 初日より良かったが、脚が無かった。流れに乗れる様に。
- 6 布居 光 後方で動けずダメでした。自力・自在。
- 7 溝口香奈 7着してないし、気持は楽でした。流れ見て。

<展開予想>

← 【1】 2 3 4 【6】 【5】 7

<穴を探る> (加藤)から買うか見送りのレース。

2車単 1-2 1-3 1-4  
3連単 1-2=3

■■ 2 R ■■ 出走表 (本命率 55%)

<展望>『このメンバーでは「佐々木」が上位』

S級でも活躍した根っからの自力型①(佐々木孝)、A級は2度特別昇進を決めた過去があり、このまゝ老け込むには早いし、こゝは同支部④(藤原義)に任されたなら危険な捲りでなく、スタートを決めて突っ張っても良いし、③(石黒)か⑥(菱沼)が強引に来たら、出してパワーの違いを見せ付ける。マークする(藤原)は離れない事か。2日目の捲りは良かった(石黒)に任せたのは、大敗はしない堅実②(光畑)。埼京の2人は予選で連携して居り、やっと泥沼から脱出した先行型(菱沼)に任せた⑤(山本恵)は、チャンスは物にする50の大台を目前にして居る大ベテラン。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 佐々木孝司 前を見過ぎたのもあるが、前はかゝってた。自力
- △2 光畑政志 前の平さんは1着なのに。石黒さんの番手。
- ×3 石黒 健 大瀬戸に残して貰った。任されたので自力
- 4 藤原義晴 一発狙ってたが、後尾では。孝司(佐々木)さん
- 5 山本恵太郎 自分で選んだ事なので。予選で任せた菱沼
- 6 菱沼元樹 やっと練習の成果を出せた。自力

<展開予想>

←【1】4【3】2【6】5

<穴を探る> 中国コンビが狙い。 2=3

2車単 1-4 1-2 1-3  
3連単 1-4=23

■■ 3 R ■■ 出走表 (本命率 70%)

<展望>『疲れ除れた「下沖」が主導権握る』

どんなにタフでも、中ゼロで宮崎から小倉迄車で来た疲れはあった2日目の②(下沖)、それで後手を踏み、捲りに行っても1車も出ず、それで後に居た原田礼は内へ行って落車に巻き込まれたのに、避けられたのはツキなのかも、地元③(竹内)に任された以上はしっかり逃げる筈。田中誠(89期)再生工場練習してるので調子は悪くない(竹内)なら、同じ抜くにしても残してるレーサー。④(甲斐下)迄が本線。負け戦に成れば最近だけで3勝してる①(柴田)は、2日目に任せた後輩⑥(浦野)に頑張ってもらって貰う事。予選と同じ様なメンバーに成った⑤(烏丸)は、決めずとしが言えなかった模様。

<出場予定選手コメント>

- △1 柴田功一郎 浦野が頑張ってくれたからの3着。再度任せる。
- 2 下沖功児 原田さんに悪い事してしまった。竹内さんと決める自力。
- ◎3 竹内真一 矢田さんはかゝってたが、真後から来られては。下沖君。
- ×4 甲斐下智 どんなに調子良くても後尾では。烏丸と話をして九州の後。
- 5 烏丸晃順 3角の登りで行かれてキツかった。予選同様、決めず。
- 6 浦野慈生 逃げてでも合わせ切れないでは力不足。自力主体

<展開予想>

←【2】34 5【6】1

<穴を探る> (浦野)利す(柴田)の首位。 1-3 1-2

2車単 3=2 3-1 3-4  
3連単 3=2-14

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%)

<展望>『小倉に強い「門脇」がパワーで制す』

予選はこの③(千澤)を連れてしっかり逃げたのに、やっつけた筈の角令央奈が真後に居た事で番手捲りを喰らった①(門脇)、2日目は後手踏み、山崎翼に突っ張られたが、このレースは1番車なので自らスタートを決め、やりたかった突っ張りか、それとも九州の2人が強引に来た時はサッと3番手迄下げての捲りで人気に応える。調子良いとは思えない(千澤)だが、付いて行けば逆転は少々。前回の予選は捲りで1着取ったのに自力は出たくない⑥(長崎)は、先輩④(植木)と話をして北の後に決めた以上は裏切らない。練習してるのか、立ち直り途上の⑤(矢田)は、補充の②(加藤)を連れて必ず動くが、2車なのが。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 門脇 翼 2日目は初日の疲れが残ってたので、修正しての自力戦
- × 2 加藤大輔 (補充だけどラインは大事なので矢田に行く筈)
- 3 千澤大輔 予選で迷惑掛けた翼(門脇)と今度こそ決めます。
- 4 植木和広 調子はもう少しですね。同県の長崎に任せる。
- 5 矢田 晋 力は出し切ったが、もう少しですね。自力
- △ 6 長崎達也 菱沼が強かった。植木さんと話をして北の3番手。

<展開予想>

←【1】 3 6 4 【5】 2

<穴を探る> 北の後から(長崎)が伸びる。 6-1 6-3

2車単 1=3 1-6 3-6

3連単 1-3=6

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%)

<展望>『先行「渋谷」の後は競りで波乱』

練習はしてるが、本来の調子には程遠い②(渋谷)、現在は逃げて戻すしかないで先行を宣言したら何と後は競りに成るとは、確かに走り難いが気にせず力出し切る事に専念する。後は四国の先輩③(大久保)が行くのは当然だけど、目標不在に成った①(坂本)は迷う事無く(渋谷)を指名した事で競りは激しいものに成るかも。⑥(野間)は茨栃の絆で(坂本)に任せだが、④(藤原)は南関一人。そこで狙いたいのは予選でこの点数が信じられない捲りを決めた⑦(井上将)、準決はラインを固めた結果なのでこの着は仕方無いが、⑤(高橋)に任された事での捲り一閃は本命と同等の狙い。

<出場予定選手コメント>

- 1 坂本将太郎 付いて行けば失格と思ったんですよ。渋谷君に直付け。
- ◎ 2 渋谷 海 一丸さんに最後は脚負け。後競りですか、自力。
- 3 大久保直也 仕掛けたけど出なかった。競りでも渋谷の番手。
- 4 藤原清隆 このメンバーなら決めず、一人で何かします。
- 5 高橋紀史 納得して3番手を固めたので。井上君に任せる。
- × 6 野間 司 将太郎(坂本)が何をやろうと後を固める。
- ▲ 7 井上将志 高橋さんに任されたので初日同様、自力。

<展開予想>

←【2】 (3 1) 6 4 【7】 5

<穴を探る> 予選の捲りを(井上)が再現。 7=5

2車単 2=1 2=7 2-6

3連単 2=1-6 7

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 35%)

<展望>『九州に「山崎充」が競りこむ不穏なレース』

準決は早坂秀悟・吉田勇人の仕掛けに離れてしまった①(山崎充)、それもあって自分自身に「喝」を入れるため、決めたのは連日長い距離を逃げて同姓⑤(山崎翼)の番手。そこで燃えたのは気合で走る③(寺崎)、来るなら来いの心境か。2日目、当社の◎に応えた⑥(平)は3番手で溜めての連突入。2日目の④(大瀬戸)は負け戦とは言え、余裕で先輩、石黒健を残したのが現在の調子か、先輩②(郡)には迷惑掛けられないで、狙ってるのは年に3・4回は決めてる捲り。予選とは言え、鋭い捲りを決めてる⑦(榎本)も首位の一角。

<出場予定選手コメント>

- 1 山崎充央 前に離れたので修正して、同姓、翼君に直付け勝負。
- 2 郡 英治 このメンバーなら何かやりそうな後輩、大瀬戸。
- 3 寺崎祐樹 同級生の角に任せての事なので。競りでも翼(山崎)君。
- ◎ 4 大瀬戸潤一郎 先輩、石黒さんを残せて良かった。郡さんの前で自在。
- × 5 山崎 翼 前を取った時点で突っ張りは考えてた。3度自力。
- 6 平 総一 待って踏んだんですよ。◎に応じて良かった。祐樹(寺崎)。
- ▲ 7 榎本光男 見過ぎて仕掛け遅れ、荻野さんに悪かった。単騎。

<展開予想>

←【5】(3 1) 6【4】2【7】

<穴を探る> 九州トリオで決まる。5=3 5-6

2車単 4=2 4=7 4-5

3連単 4-2=57

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 65%)

<展望>『やる気しかない「角」が逃げ切る』

予選の②(角)は本来のトリッキーな動きで久留米移籍一走目を白星で飾り、準決は早坂秀悟との先行争いは自信無かったのか、やった事は飛び付きから吉田勇人との競り、結果は負けて一旦後退したのに直線で中を割り3着に届いたのが現在の調子でありやる気、このメンバーは自力と言っても捲りが主の⑦(岡田)と2分戦なら先行主体の自力で押し切る。後は大分支部長⑥(安東)。先輩①(荻野)に任された③(伊豆田)は、だからと言って自力は出そうにも出ないので、やってる事は(角)の番手と思われるが。尚四国の3人は2日目にワン・ツー・スリーを決めたばかり。

<出場予定選手コメント>

- × 1 荻野 哲 榎本は仕掛けてくれたので。浩人(伊豆田)。
- ◎ 2 角令央奈 吉田勇人さんに脚も技量も負けました。こゝは自力。
- △ 3 伊豆田浩人 単騎でもチャンスはあったのに。荻野さんの前で頑張る。
- 4 林 明宏 啓渡(岡田)は捲りでしょう、あれは抜けない。再度。
- 5 田村浩章 前の2人に付いて行っただけですよ。又一緒ですね。
- 6 安東英博 翼(山崎)を残しに行った結果。九州の仲間に成った角。
- 7 岡田啓渡 矢田さんはかゝってました。後2人ですね、自力です。

<展開予想>

←【2】6【3】1【7】45

<穴を探る> (角)の1着で四国勢。2-7 2-4

2車単 2-6 2-3 2-1

3連単 2-6=13

■■ 8 R ■■ 出走表 (本命率 75%)

<展望>『危な気無く連勝の「花梨」が決める』

小倉のバンクを走れば落ち着くのか、初日・2日目の出来はデビューしてから一番かも知れない②(大久保)、それでも修正箇所があるそうで、しっかりいじって更に仕上げ、強い気持で臨めば小倉4度目の優勝は決めたも同然。初日の4着が悔しくて眠れない程反省した①(野口)、そこで出した結論は自信を深めてる先行勝負、脚力だけなら点数が示してる様に(大久保)とは互角。今回は広島市営と言う事で誰よりも優勝は欲しい④(吉岡)は、2日目を反省して結果を怖れず仕掛ける事か。こゝ一番の勝負強さは光ってる③(太田)は前3人に遜色無い。連日、しっかり自分のレースをやってる⑤(藤原)⑥(高橋)⑦(橋本)は展開次第。

<出場予定選手コメント>

- 1 野口論実可 初日が悔し過ぎて自力と決めてました。優勝する自在。
- ◎ 2 大久保花梨 初日と違い踏み出しが良くなかったので修正し、3連勝決めます。
- × 3 太田瑛美 論実可さんが強くて仕掛け難かった。前々・自在です。
- △ 4 吉岡詩織 捲りに行くか迷ってしまった。決勝は力出し切ります。
- 5 藤原春陽 調子良かったので自力は考えてた。自力・自在です。
- 6 高橋智香 大久保さんの後が取れて良かった。脚は問題無い。前々。
- 7 橋本佳耶 春陽ちゃんは脚があるから期待した。何でもやる。

<展開予想>

←【1】 【3】 5 【4】 【2】 6 7

<穴を探る> 広島主催なので(吉岡)の優勝。4-2

2車単 2=1 2-4 2-3  
3連単 2-1-3 4

■■ 9 R ■■ 出走表 (本命率 40%)

<展望>『絶好調「高田」、勢いで地元優勝』

予選の捲りは何となくぎこちなかった⑦(高田)だが、準決勝は1周半を逃げた事で⑤(好永)にちょい抜かれたが、新しいシューズ、そして換えたセッティングが更に良く成ったのが、九州4人に成り、⑥(一丸)の番手に行けたのに「僕は自分でやる」の超強気。そこで②(高比良)は準決の流れで新人(一丸)に任せた事で、待ってた(好永)は「果報は寝て待て」の格言通り(高田)に再度行ける幸運。小倉に強い④(早坂)も一走毎に良く成って居り、再び①(吉田)に任された事で、121期新人(一丸)には負けないスピードで逃げるか捲りで大いに目立つ。準決を3着で決勝に乗った③(小橋)が狙うは単騎捲りでの優勝。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 吉田勇人 秀悟の逃げ1車だったので競りは想定してた。再度、秀悟。
- 2 高比良豪 想定してた通りの展開でした。話して再度、一丸君。
- × 3 小橋秀幸 後の将太郎(坂本)には悪かったが、決勝ならば。単騎。
- 4 早坂秀悟 後が併走に成ったので、外が勝てる様に踏んだ。優勝する自力。
- 5 好永 晃 展開一本。九州で並ぶなら4番手で良かったのに、分かれるなら高田さん。
- 6 一丸尚伍 何とか高比良さんと決まり良かった。僕は自力です。
- ◎ 7 高田真幸 好永には後攻めに成ると言ってたんですよ。調子は見てもの通り。自力。

<展開予想>

←【4】 1 【3】 【7】 5 【6】 2

<穴を探る> 東トリオで上位独占。1=3 1-4

2車単 7=5 7=1 7-3  
3連単 7-5-1 2 3

---